

取扱説明書(設置手順書)

Danalock 型式 BTZH-JP

このたびは、「Danalock」をお求め頂き誠にありがとうございます。お取り付け、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読み頂き、正しく安全にご使用ください。

※本取扱説明書の本文説明内では、「Danalock」を本製品と表記しております。

本製品の特徴

専用アプリで施錠・解錠の操作が可能なスマートロックです。アプリから操作履歴も確認することができます。

本体の構成

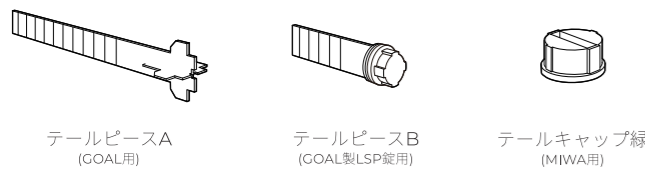
付属品



本体

バックプレート

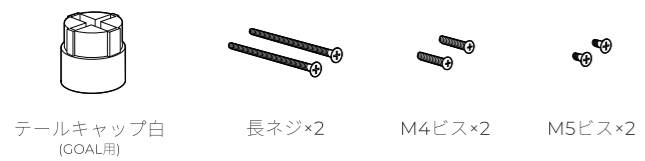
アダプター
(MIWA製LA錠用)



テールピースA
(GOAL用)

テールピースB
(GOAL製LSP錠用)

テールキャップ緑
(MIWA用)



テールキャップ白
(GOAL用)

長ネジ×2

M4ビス×2

M5ビス×2

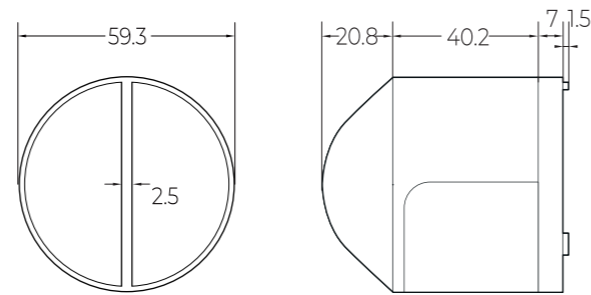


M8ワッシャー×4

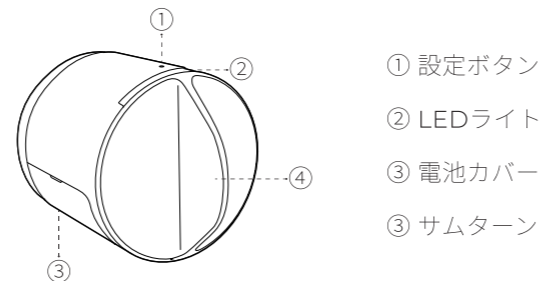
M5ワッシャー×2

リチウム電池
(本体に取り付け済)

外形寸法



各部名称

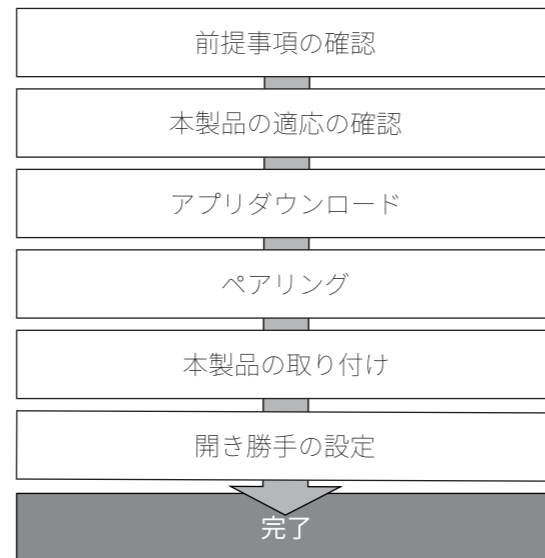


主な仕様(諸元)

寸法	W59.3×H59.3×D68 mm
重量	138g
使用環境	動作温度範囲：5～35℃
電源	リチウム電池 CR123A ×4 電池寿命：約1年
通信機能	Z-WAVE / Bluetooth 4.2
デバイス間通信距離	5-15m
無線周波数	926.3 MHz (Z-WAVE)

設置

利用開始までの流れ



前提事項

本製品をご使用頂く前に以下の準備が必要です。

- インターネット回線のご契約*1
- 本製品と通信接続するためのゲートウェイ(Smart Station)の設置と使用できる状態であること
- 本製品に対応したアプリが動作するためのスマートフォン等の端末*2
- 別紙に記載の対応アプリのダウンロード

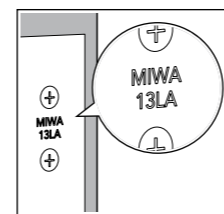
*1インターネット接続が可能なルーター機器が必要です

*2 動作環境については弊社ウェブサイトを参照ください。

本製品の適応の確認

設置頂く前に、対象のドア及び錠前が本製品を取り付け可能かご確認ください。

1)鍵の型番の確認

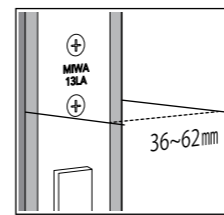


鍵に刻印されている型番が本製品に取り付け可能な型番かご確認ください

※取り付け確認済み錠前の一覧は以下のリンクよりご確認ください

<https://support.space-core.jp/hc/ja/articles/360027214092>

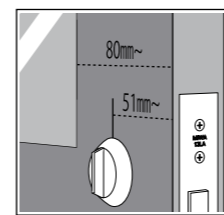
2)ドアの厚みの確認



取り付け先のドアが取り付け可能な厚みかご確認ください

対応可能な扉厚は36mm～62mmです

3)バックセットの長さの確認



取り付けのドアの端からサムターンの中中央までのバックセットの長さをご確認ください

対応可能なバックセットは51mm以上最小枠は80mmです

アプリダウンロード

別紙に記載のQRコードまたはURLから対応アプリをダウンロードしてください。

※アプリのご使用方法、ペアリング方法についてはWeb上のアプリ使用マニュアルをご参照ください

ペアリング

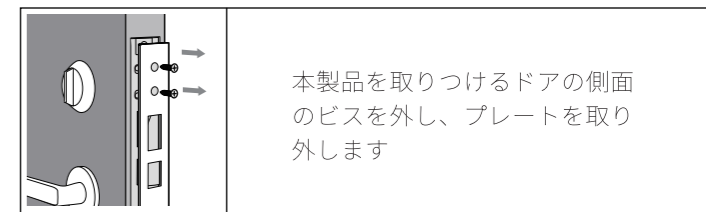


対応アプリを立ち上げアプリ画面に従ってペアリングを行ってください

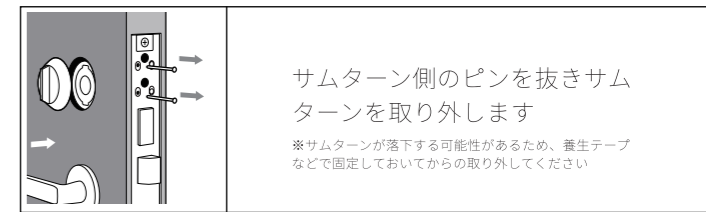
設置接続手順：MIWA製 LA錠の場合

1)プレート、サムターンの取り外し

※扉に錠前・サムターンがすでに取り付けられている場合の手順です該当しない場合は2)から行います



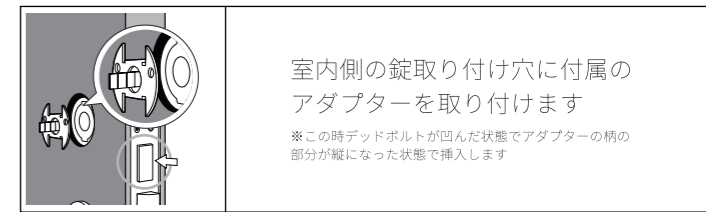
本製品を取りつけるドアの側面のビスを外し、プレートを取り外します



サムターン側のピンを抜きサムターンを取り外します

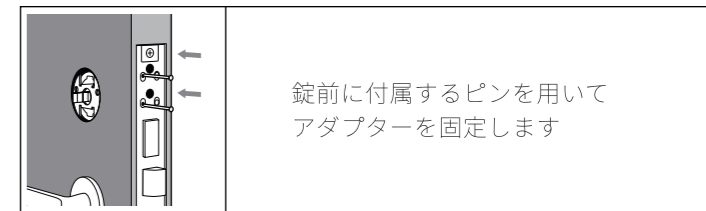
※サムターンが落下する可能性があるため、養生テープなどで固定しておいてからの取り外してください

2)アダプター、バックプレートの取り付け

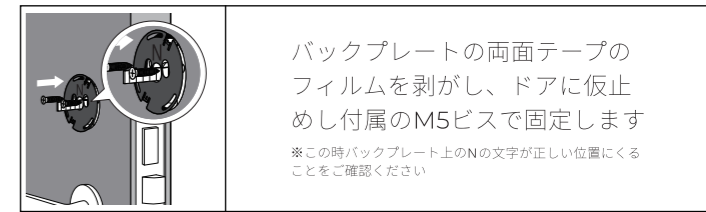


室内側の錠取り付け穴に付属のアダプターを取り付けます

※この時デッドボルトが凹んだ状態でアダプターの柄の部分が縦になった状態で挿入します



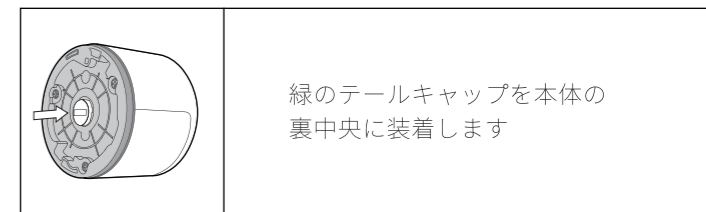
錠前に付属するピンを用いてアダプターを固定します



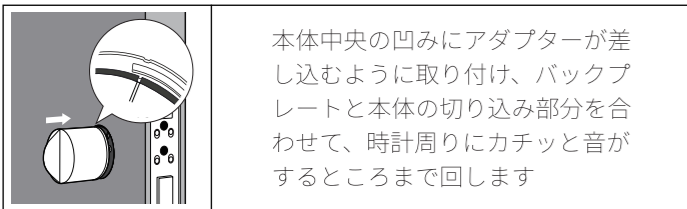
バックプレートの両面テープのフィルムを剥がし、ドアに仮止めし付属のM5ビスで固定します

※この時バックプレート上のNの文字が正しい位置になることをご確認ください

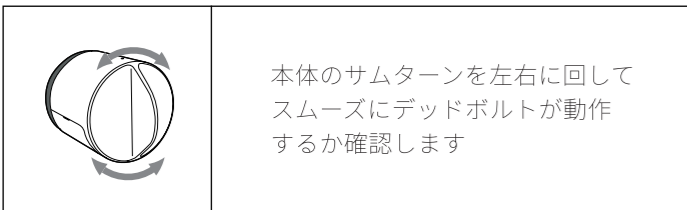
4)本体の取り付け



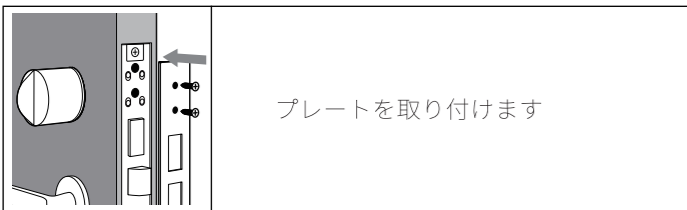
緑のテールキャップを本体の裏中央に装着します



本体中央の凹みにアダプターが差し込むように取り付け、バックプレートと本体の切り込み部分を合わせて、時計周りにカチッと音がするところまで回します



本体のサムターンを左右に回してスムーズにデッドボルトが動作するか確認します

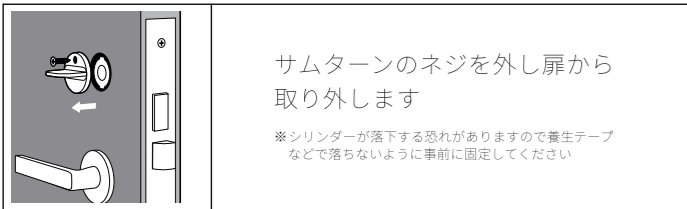


プレートを取り付けます

設置接続手順：GOAL製 LX錠の場合

1)サムターンの取り外し

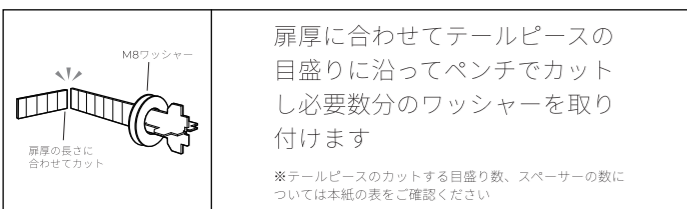
※扉に錠前・サムターンがすでに取り付けられている場合の手順です
該当しない場合は2)から行います



サムターンのネジを外し扉から取り外します

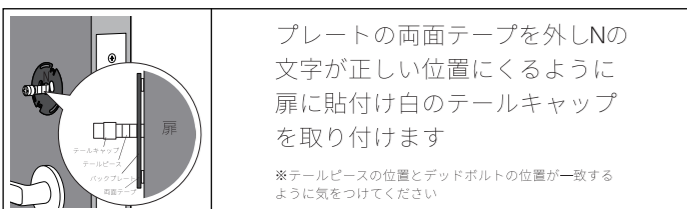
※シリンダーが落下する恐れがありますので養生テープなどで落ちないように事前に固定してください

2)テールピース、バックプレートの取り付け



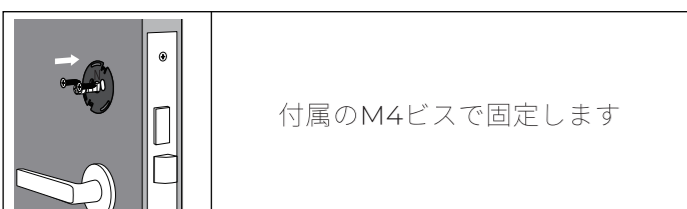
扉厚に合わせてテールピースの目盛りに沿ってペンチでカットし必要数分のワッシャーを取り付けます

※テールピースのカットする目盛り数、スペーサーの数については本紙の表をご確認ください

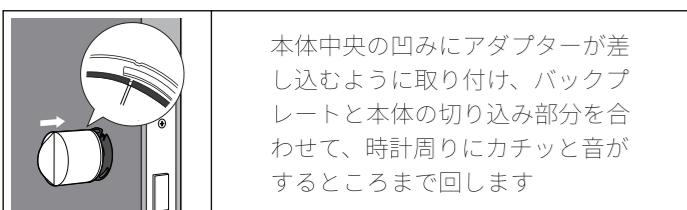


プレートの両面テープを外しNの文字が正しい位置にくるように扉に貼付け白のテールキャップを取り付けます

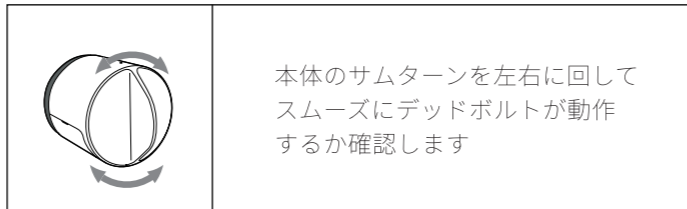
※テールピースの位置とデッドボルトの位置が一致するように気をつけてください



付属のM4ビスで固定します



本体中央の凹みにアダプターが差し込むように取り付け、バックプレートと本体の切り込み部分を合わせて、時計周りにカチッと音がするところまで回します



本体のサムターンを左右に回してスムーズにデッドボルトが動作するか確認します

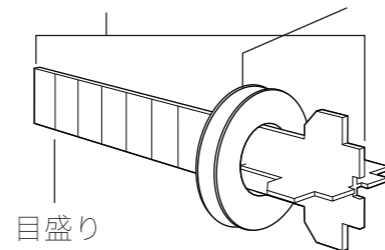
GOAL製錠前の取付について

GOAL製の錠前に付属のテールピースを使用して取り付ける場合は、以下の表を参照し、使用する扉厚に応じてテールピース長の調整やワッシャーを取り付ける必要があります。

●テールピースの余分部分は目盛り位置に合わせてペンチ等でカットします。例えば4目盛りの場合はテールピースの終端部から数えて4つ目の目盛りをカットします。

●ワッシャーは付属のM8サイズのものを使用します。5枚以上使用する場合は別途ご用意ください

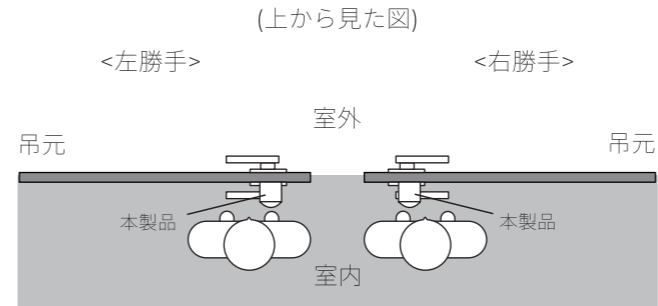
テールピース長 ワッシャー枚数



扉厚	ワッシャー枚数	テールピース長	扉厚	ワッシャー枚数	テールピース長
33	5	4目盛り(485mm)	47	1	5目盛り(490mm)
34	6	4目盛り(485mm)	48	1	5目盛り(490mm)
35	6	4目盛り(485mm)	49	1	5目盛り(490mm)
36	6	4目盛り(485mm)	50	2	6目盛り(495mm)
37	7	4目盛り(485mm)	51	2	6目盛り(495mm)
38	7	4目盛り(485mm)	52	2	6目盛り(495mm)
39	7	4目盛り(485mm)	53	3	6目盛り(495mm)
40	8	5目盛り(490mm)	54	3	6目盛り(495mm)
41	8	5目盛り(490mm)	55	3	6目盛り(495mm)
42	8	5目盛り(490mm)	56	4	6目盛り(495mm)
43	9	5目盛り(490mm)	57	4	6目盛り(495mm)
44	9	5目盛り(490mm)	58	4	6目盛り(495mm)
45	9	5目盛り(490mm)	59	5	6目盛り(495mm)
46	10	5目盛り(490mm)	60	5	6目盛り(495mm)

開き勝手の設定について

錠前の開き勝手に合わせた本製品のモーターによる動作の設定をする必要があります。



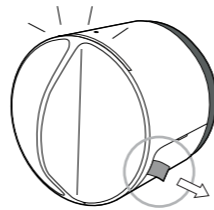
- 1) デッドボルトを解錠した状態(凹んだ状態)にします。
- 2) 本体の設定ボタンを2回押します。
- 3) 本体のLEDが黄色に点滅中に本体のサムターンを施錠する位置まで回してください。回し終えたあとボタンを1回押下してください。

- 4) アプリを使って正しく施錠の動作を確認してください。
※アプリの使用方法についてはWebサイトをご覧ください。

<https://support.space-core.jp/hc/ja/>

本製品の操作

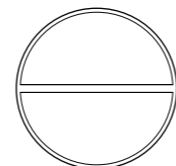
通電確認



ご使用前に必ずリチウム電池に挟まれている絶縁テープを引き抜いてからご使用ください。

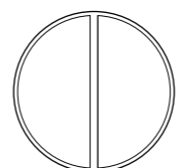
施錠・解錠操作

本体のサムターンを右または左に回すことで室内側から施錠、解錠を行います。



施錠されている状態

本体のサムターンを右に回すことで解錠することができます。



開錠されている状態

本体のサムターンを左に回すことで施錠することができます。

設定ボタンの操作

本製品をペアリングする際にLEDの点灯色やパターンで操作内容を確認することが可能です。LEDの点灯パターンについては以下の通りです。

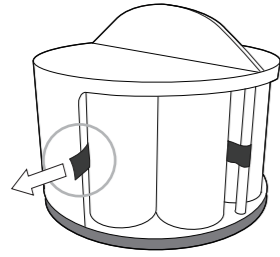
押下回数	LED点灯色	設定内容
1	緑	ペアリング/ペアリング解除
ゲートウェイとのペアリングやペアリング解除を行います。設定ボタンを1回押下しLEDが緑色で点滅した後30秒以内にアプリ内でペアリング作業を行ってください。		
2	黄	手動調整
本体のサムターン部分を回し、ロックを解錠した状態にした後、設定ボタンを2回押下しLEDライトが黄色に点滅している間にDanalockを施錠する位置まで回します。ボタンを1回押して施錠位置を決定します。操作を中止する場合は30秒間何もしないで待ちます。		
7		操作のキャンセル
設定ボタンを7回押下すると操作内容をキャンセルします。LEDは点滅しません。		

LEDの表示について

本製品を操作する際にLEDの点灯色やパターンで操作内容を確認することが可能です。LEDの点灯パターンについては以下の通りです。

点灯パターン	説明
赤色が短く点灯	正しく施錠されました
緑色が短く点灯	正しく解錠されました
白色が1秒間点灯	電池が使用できる状態です
赤色が5分間隔で10回点滅	電池の残量が減っています
紫色が点灯	ファームウェア更新中です
青色が点滅	設定情報が本体に保存されました

電池の交換手順



- 1) 本体のバッテリーの蓋を取り外します。
- 2) 電池と本体の間に挟まれているリボンを引っ張りながら電池を抜き取ります。
- 3) リボンを元の位置で噛ませながら新しい電池を取り付けます。
- 4) 電池挿入後LEDが白く点灯するのを確認してください。
- 5) バッテリーの蓋を元に戻して完了です。

※電池の極性をご確認の上取り付けてください

安全上のご注意

-必ずお守りください-

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●次の表示の区分は表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

警告 「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。

注意 「障害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

禁止 してはいけない内容です。

指示 実行しなければならない内容です。

設置時に必ずお守りください

警告

本製品を次のような環境に設置しない

- ・屋外への設置
- ・引火性ガスの雰囲気中での使用
- ・ストーブ・火気に近い場所

けが、故障、発熱、破裂、発火の原因となります。

禁止 風呂場など、水分や湿気の多い場所に設置しない
故障や火災、感電の原因となります。

禁止 天井に設置しない
落下してけがや事故の原因となります。

注意

禁止 医用電気機器を用いる場所に設置しない
本製品からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

禁止 火災報知器などの自動制御機器の近くに設置しない
本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

禁止 小さな子供の手の届く場所に設置・保管しない
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

注意 液体や異物などが製品内部に入ってしまった場合、直ちに取り付けを中止する
そのまま取り付けをした場合、感電や火災、故障の原因となります。

注意 本製品に電源通電時に煙や異臭がする場合は直ちに電池を抜き、取り付けを中止する
そのまま取り付けをした場合、感電や火災の原因となります。

利用時に必ずお守りください

警告

禁止 濡れた手で本製品に触らない
感電する場合があります。

禁止 本製品を分解・改造しない
故障や感電、発火の原因となります。

禁止 本製品を落下させたり衝撃を加えない
故障や破損、火災、感電の原因となります。

注意

注意 本製品を清掃する場合柔らかい布を使用する
ベンジン、シンナー、ガソリンは使用しないでください。
本製品が変色、変形する場合があります。

注意 本機器を廃棄する場合、各地方自治体の条例に従い処理をする
条例の内容の詳細については、各地方自治体にお問い合わせください。

注意 使用しないときは、本体から電池を外す
電池を長期間入れたままにすると、液晶漏れを起こし製品を壊す原因となります。

注意 誤動作しても問題のない用途で使用する
本製品は、確実にセンサーの動作の保証するものではありません。
設置場所、ご利用の環境に拠っては計測結果が異なる場合があります。

注意 本製品に電源通電時に煙や異臭がする場合は直ちに電池を抜き、使用を中止する
そのまま使用した場合、感電や火災の原因となります。

お取扱い上のご注意

[本製品についてのお願い]

- 本製品を次のような場所での保管や使用はしないでください。
 - ・湯気、油汚れ、ほこりの多い場所
 - ・強磁界環境（電子レンジ）や磁石が近づく環境
 - ・携帯電話など強い電波を発するものの近く
 - ・静電気が発生しやすい環境
 - ・太陽光など、強い光が直接あたる場所

- 本製品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布（メガネ拭きなど）で拭いてください。
- 壁に取り付けるときは、付属のホルダーのご使用を推奨します。
- 本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。身体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

[注意]

- 本製品は絶対に改造しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法・電気通信事業法に抵触することがあります。
- 本製品は、無線通信を利用しているため、混信や干渉により、意図通りに機能を使用できないことがあります。
- 本製品は無線機器のため、第三者が無線を傍受する可能性があります。

●本製品のお取り扱い方法は以下のサイトをご覧ください。

サポートサイト
URL: <https://support.space-core.jp/hc/ja/>

●ご質問はアプリからお問い合わせください。

発行者：株式会社アクセルラボ

不許複製

© 2021 ACCEL LAB Ltd.

ALTM-51201101

取扱説明書(設置手順書)

Danapad

型式 PADV3

このたびは、「Danapad」をお求め頂き誠にありがとうございます。お取り付け、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読み頂き、正しく安全にご使用ください。

※本取扱説明書の本文説明内では、「Danapad」を本製品と表記しております

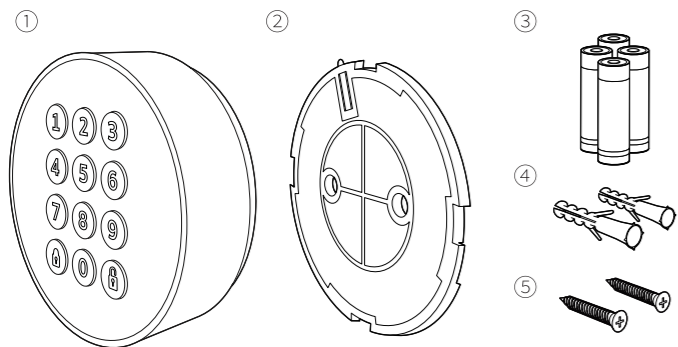
本製品の特徴

本製品は「Danalock」と連携し、暗証番号を入力することでロックの解錠・施錠を行うことができる、スマートキーパッドです。

※DanalockについてはDanalock取扱説明書を参照してください

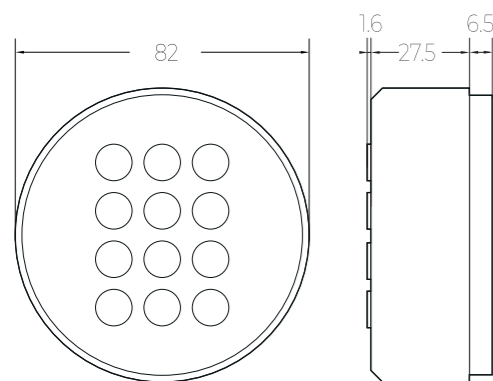
本体の構成

付属品

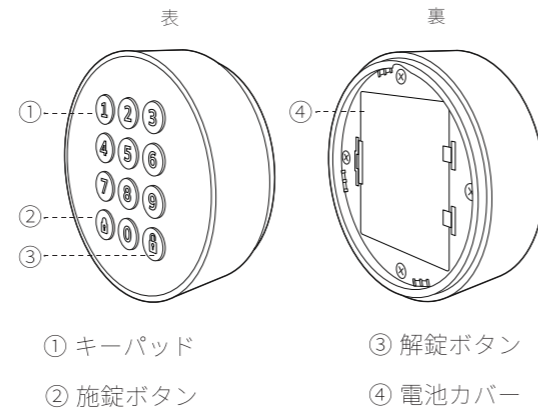


- ① 本体
- ② バックプレート
- ③ 単4 アルカリ電池×4 (本体に取り付け済)
- ④ コンクリートプラグ×2
- ⑤ ビス×2

外形寸法



各部名称

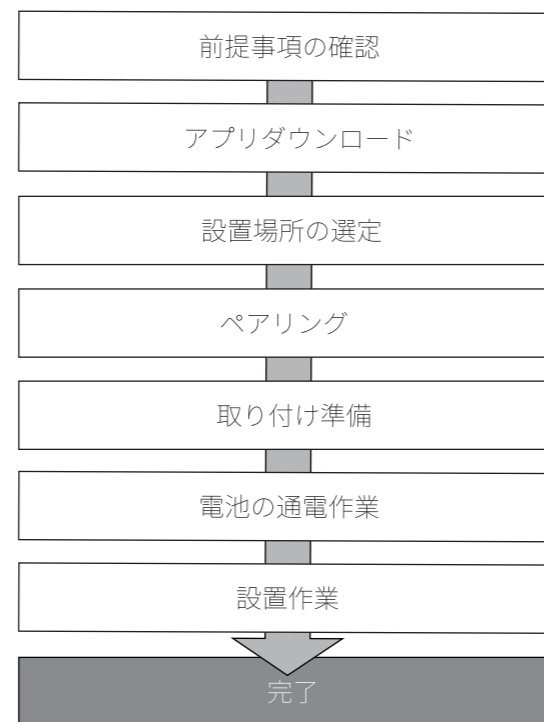


主な仕様(諸元)

寸法	W82mm×H82mm×D35mm
本体重量	120g
使用環境	動作温度範囲-20~50℃
電源	アルカリ電池 AAA(単4形) ×4 電池寿命：約1年
通信機能	Bluetooth 4.2
デバイス間通信距離	5-15m
防水	IP54

設置

利用開始までの流れ



前提事項

本製品をご使用頂く前に以下の準備が必要です。

- インターネット回線のご契約
- 本製品と通信接続するためのゲートウェイ(Smart Station)の設置及び使用できる状態であること*1
- 本製品に対応したアプリが動作するためのスマートフォン等の端末*2
- 別紙に記載の対応アプリのダウンロード
- 連携製品「Danalock」の設置*3

*1 直接インターネット接続が可能なルーター機器が必要です

*2 動作環境については弊社ウェブサイトを参照ください

*3 Danalockの設置についてはDanalock取扱説明書を参照ください

アプリダウンロード

別紙に記載のQRコードまたはURLから対応アプリをダウンロードしてください。

※アプリのご使用方法、ペアリング方法についてはWeb上のアプリ使用マニュアルをご参照ください

設置場所の選定

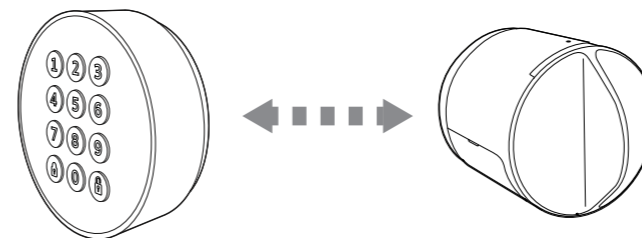
本製品はコンクリートプラグが取り付け可能な壁面に設置してください。

ペアリング

1) 本製品とDanalockのペアリング

本製品と連携製品「Danalock」のペアリングを行います。対応アプリを立ち上げ、アプリ画面に従ってペアリングを行ってください。Danapadを初めて使用する場合は、設置接続手順内の電池の通電作業を実施して下さい。

必ずDanapadとDanalockをペアリングしてからDanalockとSmartStationをペアリングしてください。方がSmart Stationを先にペアリングした場合は解除してからペアリングを行ってください。
※ペアリング解除についてはWeb上のアプリ使用マニュアルをご参照下さい



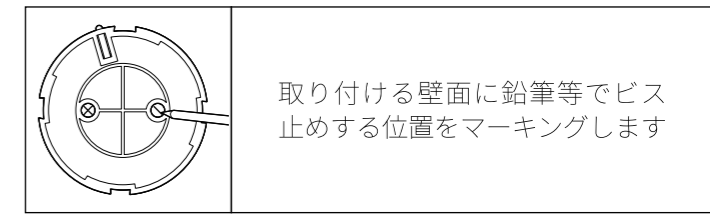
2) DanalockとSmart Stationのペアリング

連携製品「Danalock」と「Smart Station」のペアリングを行ってください。

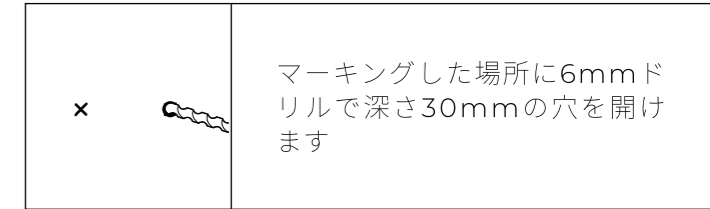
※DanalockのペアリングについてはDanalock取扱説明書を参照ください

設置接続手順

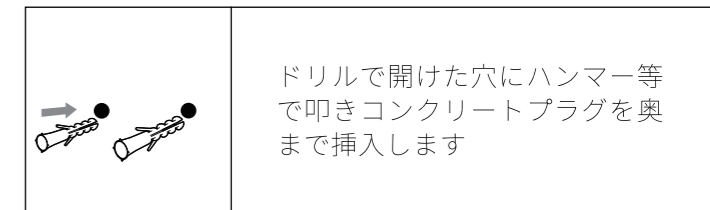
1) 取り付け準備



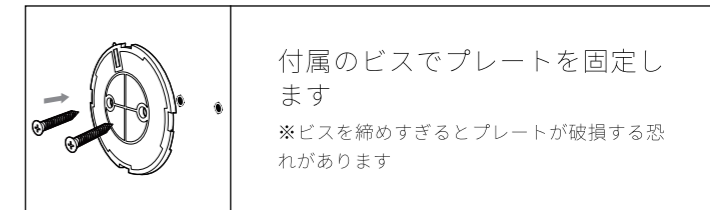
取り付ける壁面に鉛筆等でビス止めする位置をマーキングします



マーキングした場所に6mmドリルで深さ30mmの穴を開けます

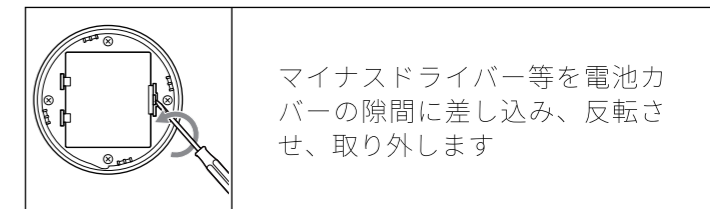


ドリルで開けた穴にハンマー等で叩きコンクリートプラグを奥まで挿入します

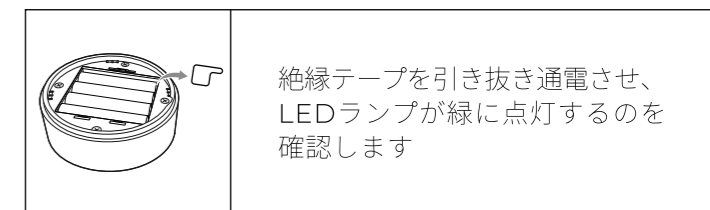


付属のビスでプレートを固定します
※ビスを締めすぎるとプレートが破損する恐れがあります

2) 電池の通電作業

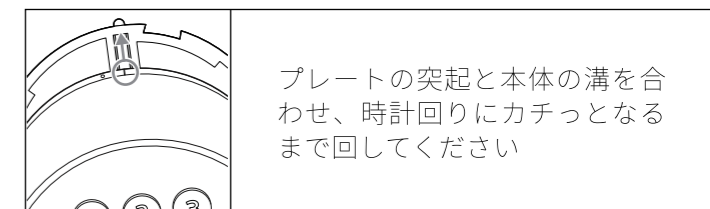


マイナスドライバー等を電池カバーの隙間に差し込み、反転させ、取り外します



絶縁テープを引き抜き通電させ、LEDランプが緑に点灯するのを確認します

3) 設置作業



プレートの突起と本体の溝を合わせ、時計回りにカチっとなるまで回してください

本製品の操作

暗証番号の設定

Danapadはペアリングを行ったのち、アプリ上で暗証番号を1つ以上設定することで使用可能になります。暗証番号の設定方法についてはアプリ画面に従ってください。

本製品の基本操作

施錠・解錠方法については以下の通りです。

 <施錠>
暗証番号を入力し施錠ボタンをおします。

 <解錠>
暗証番号を入力し解錠ボタンを押します。

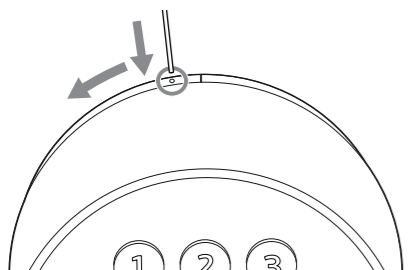
施錠・解錠どちらの場合も、操作が正常に完了するとキーパッドのLEDが緑色に点灯します。暗証番号が間違っているなど、操作に失敗した場合はLEDが赤色に点灯します。

暗証番号の入力を連続で5回失敗すると、LEDが3回赤く点灯した後2分間動作を受け付けなくなりますので、ご注意ください。

<キーパッドの点灯>
夜間などキーパッドを点灯させたいときはいずれかのボタンを押下することでキーパッドのLEDを点灯させることができます。

<操作の中止>
解錠ボタンを長く押下するか、10秒間操作をしないと操作がキャンセルされます。

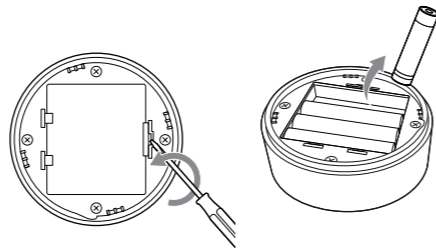
本製品の取り外し



本製品を取り外す際には、本体を固定している図の突起を先の尖った棒などで押し、時計と反対周りに本体を回して取り外してください。

電池の交換手順

ボタンを押下してもLEDが点灯しない、又は想定される動作が行われない場合は電池が消耗している場合があります。その場合は速やかにアルカリ電池を交換してください。



- 1) マイナスドライバー等を電池カバーの隙間に差し込み、反転させ、取り外します。
 - 2) 古い電池を新しい電池と交換します。
 - 3) 電池カバーを戻して完了です。
- ※極性が間違わないように、内部に記載の極性を確認して交換してください
取り付けについては前ページ[設置接続手順]の3)をご確認ください

LEDの表示について

本製品を操作する際にLEDの点灯色やパターンで操作内容を確認することが可能です。LEDの点灯パターンについては以下の通りです。



点灯パターン	説明
緑色が短く点灯	操作が正常に完了しました
赤色が短く点灯	操作を中止もしくは失敗しました
緑色が長めに点滅	電源が入っています
オレンジ色、緑色に点灯	ファームウェア更新中です

安全上のご注意



-必ずお守りください-

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。



●次の表示の区分は表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 警告	「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。
 注意	「障害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)




 禁止	してはいけない内容です。
 指示	実行しなければならない内容です。


設置時に必ずお守りください

 警告	
 本製品を次のような環境に設置しない	・引火性ガスの雰囲気での使用 ・ストーブ・火気に近い場所 けが、故障、発熱、破裂、発火の原因となります。

 注意	
 医用電気機器を用いる場所に設置しない	本製品からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
 火災報知器などの自動制御機器の近くに設置しない	本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
 小さな子供の手の届く場所に設置・保管しない	誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
 液体や異物などが製品内部に入ってしまった場合、直ちに取り付けを中止する	そのまま取り付けをした場合、感電や火災、故障の原因となります。
 本製品に電源通電時に煙や異臭がする場合は直ちに電池を抜き、取り付けを中止する	そのまま取り付けをした場合、感電や火災の原因となります。

利用時に必ずお守りください

 警告	
 濡れた手で本製品内部に触らない	感電する場合があります。
 本製品を分解・改造しない	故障や感電、発火の原因となります。

 本製品を落下させたり衝撃を加えない	故障や破損、火災、感電の原因となります。
---	----------------------

 注意	
 本製品を清掃する場合柔らかい布を使用する	ベンジン、シンナー、ガソリンは使用しないでください。本製品が変色、変形する場合があります。
 本機器を廃棄する場合、各地方自治体の条例に従い処理をする	条例の内容の詳細については、各地方自治体にお問い合わせください。
 使用しないときは、本体から電池を外す	電池を長期間入れたままにすると、液晶漏れを起こし製品を壊す原因となります。
 本製品に電源通電時に煙や異臭がする場合は直ちに電池を抜き、使用を中止する	そのまま使用した場合、感電や火災の原因となります。

お取扱い上のご注意

[本製品についてのお願い]
●本製品を次のような場所での保管や使用はしないでください。
・湯気、油污れ、ほこりの多い場所
・強磁界環境（電子レンジ）や磁石が近づく環境
・携帯電話など強い電波を発するものの近く
・静電気が発生しやすい環境
・太陽光など、強い光が直接あたる場所

●本製品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
●お手入れは乾いた柔らかい布（メガネ拭きなど）で拭いてください。
●壁に取り付けるときは、付属のホルダーのご使用を推奨します。
●本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。身体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

[注意]
●本製品は絶対に改造しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法・電気通信事業法に抵触することがあります。
●本製品は、無線通信を利用しているため、混信や干渉により、意図通りに機能を使用できないことがあります。
●本製品は無線機器のため、第三者が無線を傍受する可能性があります。

●本製品のお取り扱い方法は以下のサイトをご覧ください。
サポートサイト
URL:<https://srm-solution.zendesk.com/hc/ja>
●ご質問はアプリからお問い合わせください。

発行者：株式会社アクセルラボ

Danapad取り付けの準備施工について

Danapadの下台取り付けについて

Danapad(屋外へ設置するスマートロック解錠用のキーパッド)を取り付けるためには、事前に外壁へ下台の固定が必要です。外壁工事終了後、ご希望の位置へ下台を固定してください。

